

(湖東地区) 物価高について

意見要旨	説明・回答要旨
物価が上がっているが、市政への影響はあるのか。	(市長) 急激に物価が上昇しているので、工事や物品購入等で、当初予算よりも高額になってしまうケースが多発していることに加えて、人事院勧告による給与改定も相まって、苦しい状況が続いている。ただ、人手不足の中、人材をしっかりと確保していくための将来の投資として、必要なことだと思っている。

(湖東地区) 学校のあり方について

意見要旨	説明・回答要旨
学校のあり方検討会に参加したが、参加人数が少ないと感じた。各地区での意見交換が終了したと思うが、その意見を今後どのように扱っていくのか、また結果の開示はあるのか。 アンケートでは、保護者や地域の方の思いは伝わりにくいのではないかと思う。 開催時間についても、思い切って、授業参観後に開催するなどの工夫をすれば、より積極的な意見を集められるのではないか。 あり方検討会では今後、ある程度の方向性を示していくことになると思うが、期限は設けているのか。	(学校教育課長) 今までの地域対話の結果は、市ホームページに掲載している。7月25日に開催した湖東地区の検討会は14人の参加だった。周知方法にも問題があったと思うが、今後、市教育委員会では、参加数の少なかった子育て世帯を中心に意見の収集が必要だと考えているため、学校や保育園を通じて情報提供やアンケートを実施し、その結果を踏まえて、方向性を示していきたいと考えている。 時期は、来年の10月頃を目安としており、示した方向性について、もう一度保護者や地域の皆さんとお話しができればと考えている。 6年後には、湖東小学校区においても20%超、他の学区では40%超の児童が減ってしまう見通しなので、茅野市全体で話し合いを進めていきたい。 (教育長) 市教育委員会では、様々な情報の共有をさ

	せていただくが、最終的な学校のあり方を決めるのは、地域の皆さんなので、急がず着実に話し合いを進めていきたい。 （市長） 財政の面から話をすると、公共施設の建て替えや大規模改修は、多くの財源が必要なため、中長期的なスケジュールを組む必要がある。 学校の建て替えや大規模改修についても同じであり、特に学校は無くてはならない施設なので、確実に無駄無く手をいれていくために、早い段階からしっかりと方向性を決めていくことが大切だと考えている。
保育園や学校だけでなく、0123 広場や地区こども館にも案内を出して、意見を募ったほうが良いのではないかな。	（学校教育課長） ご意見いただいた施設でも今後案内やアンケートを実施していきたい。 貴重なご意見に感謝する。

（湖東地区）学校給食について

意見要旨	説明・回答要旨
物価の高騰も相まって、学校給食の予算が非常に厳しい状況であると聞いているが、なんとかならないかな。	（学校教育課長） 栄養士、調理師は、限られた予算の中で、本当に良くやってくれている。しかし物価の高騰が激しく、来年度以降の給食費については、検討委員会を設置する予定。現在、一人当たり 30 円を物価高騰対策の国の補助で値上げ分を賄っている状況。国の補助が終わってしまうと、保護者の皆さんに負担していただくようになってしまうので、国の動向を注視している。いずれにしても、おいしい給食を子どもたちへ提供するために学校栄養士、調理師と連携して精一杯取り組んでいく。

(湖東地区) まちづくり懇談会への出席者について

意見要旨	説明・回答要旨
湖東のまちづくり懇談会への出席者について、他地区と比べてどう思うか。	(市長) 比較的年齢層が若いと思う。今後、地区の課題を解決していくためには、若い世代の意見が大切になってくるので、非常にバランスが取れていると感じた。